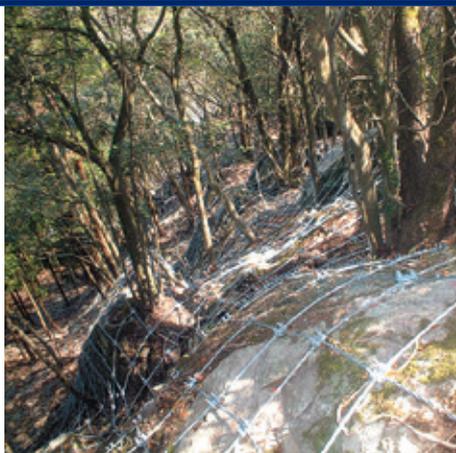


TSK スウィングアンカー

アンカーの変位量を大幅に低減しました。

スウィングがあらゆる方向からの荷重に対しアンカーの変位を抑え、25~35kNの高耐力を確保しました。

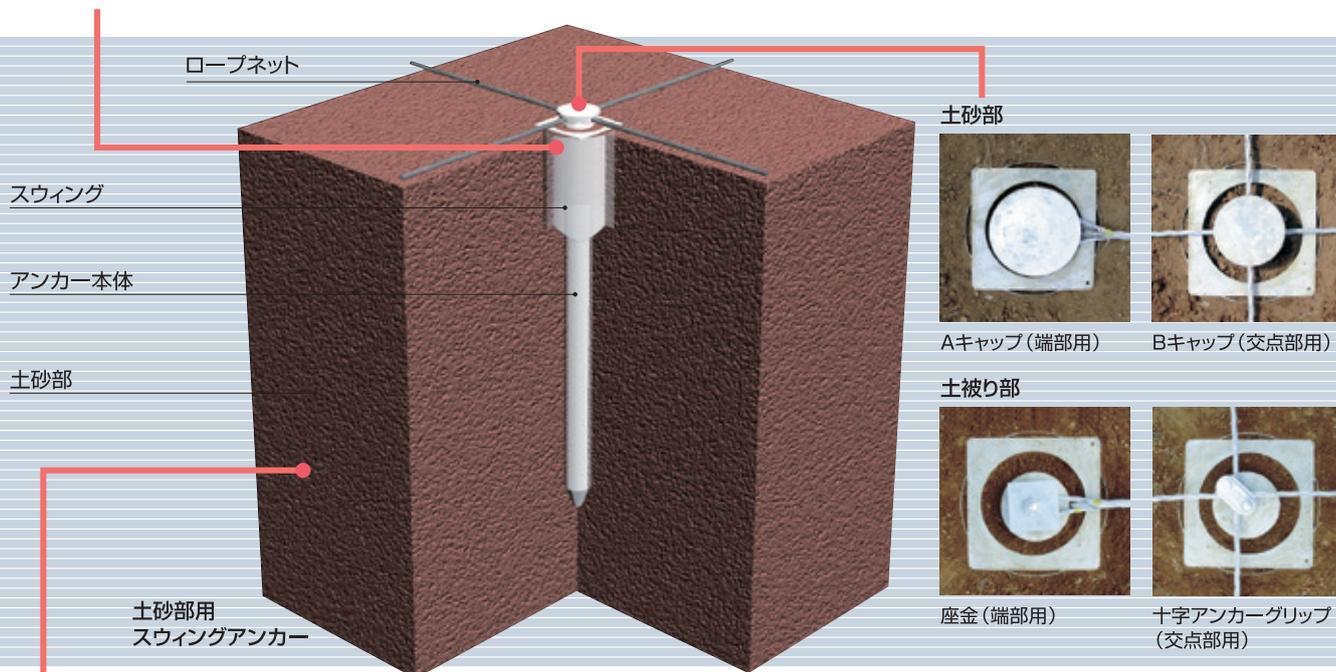
	スウィング25	スウィング35
標準耐力	25kN	35kN
許容変位	10cm	10cm
適用	ロープネット12型 マイティーマット	ロープネット14型



ロープネット

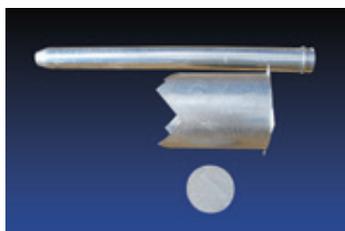
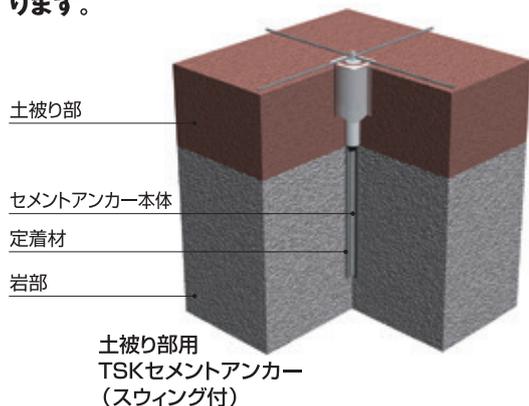


マイティーマット

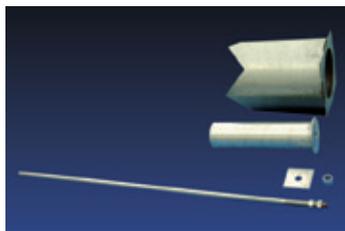


土砂部、土被り部のどちらにも施工可能

土砂部用のパイプアンカータイプ、土被り部用のセメントアンカータイプの2種類をご用意しております。



土砂部用スウィングアンカー



土被り部用TSKセメントアンカー(スウィング付)

優れた施工性

小型、軽量の専用工具により短工期で容易に施工ができます。



エアバンチャー

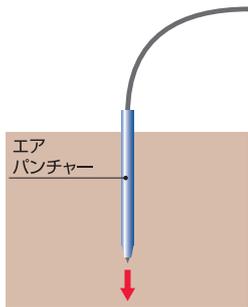


打込み専用工具

土砂部用スウィングアンカー

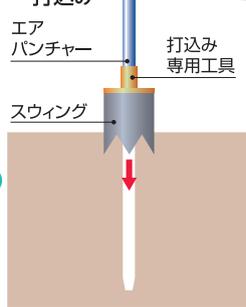
■施工手順

① 試掘



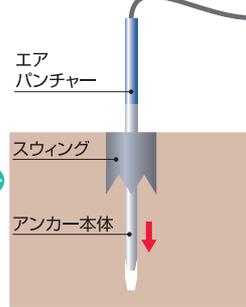
エアパンチャー本体で所定の深さまで試掘を行う。

② スウィング打込み



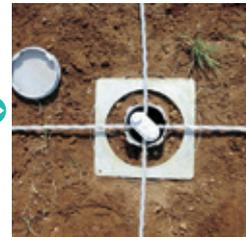
専用工具を使用してエアパンチャーでスウィングを打込む。

③ 本体打込み



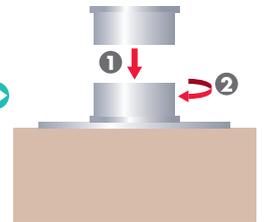
アンカー本体にエアパンチャーを接続し、試掘孔へ打込む。

④ 十字グリップの取付け (交点部の場合)

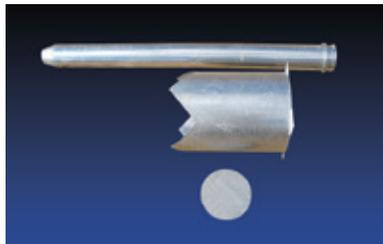


アンカーの溝にワイヤロープを入れて十字グリップで固定する。

⑤ キャップの取付け



キャップを取付け、回転させてしっかりと固定する。



■標準仕様

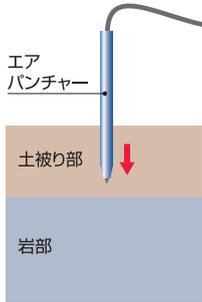
	スウィング25	スウィング35
スウィング	310φ×430 (2.3t)	380φ×430 (2.3t)
パイプアンカー本体	114.3φ×4.5—1350	114.3φ×4.5—1550
Aキャップ(端部用)	3.2t×200φ	3.2t×200φ
Bキャップ(交点部用)	3.2t×150φ	3.2t×150φ

●現地地質によりスウィングとパイプアンカーの組合せを変更する場合があります。

土被り部用TSKセメントアンカー (スウィング付)

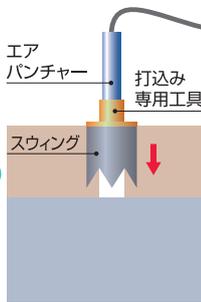
■施工手順

① 表土厚の確認



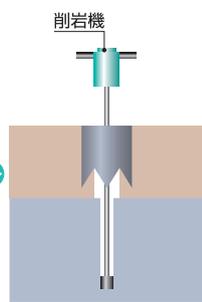
エアパンチャーで土被り部の表土圧を確認する。

② スウィング打込み



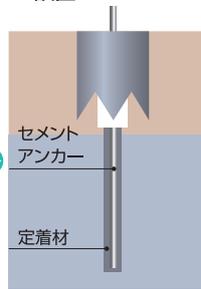
打込み専用工具を使用してエアパンチャーでスウィングを打込む。

③ 岩部穿孔



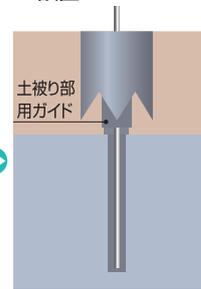
削岩機により岩部を所定の深さまで穿孔する。

④ セメントアンカー設置



セメントアンカーを設置し、定着材にて固定する。

⑤ 土被り部用ガイド設置

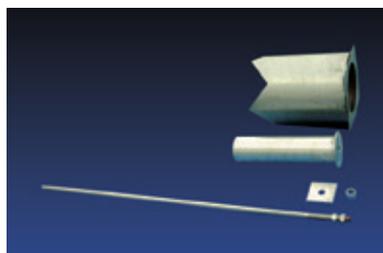


土被り部用ガイドを設置する。

⑥ 座金・十字アンカーグリップの取付け



座金と十字アンカーグリップを取付けしっかりと固定する。



■標準仕様

	スウィング25	スウィング35
スウィング	310φ×430 (2.3t)	380φ×430 (2.3t)
セメントアンカー本体	D22 (M20) ×1500, 2000	D25 (M24) ×1500, 2000
土被り部用ガイド	114.3φ×4.5—430	114.3φ×4.5—430

東京製綱株式会社

本社 エンジニアリング事業部

〒135-8306 東京都江東区永代2-37-28(澁澤シティプレイス永代)
TEL.(03)6366-7788 FAX.(03)3643-7550

支店●札幌・盛岡・仙台・名古屋・大阪・九州 営業所●新潟・長野・広島・鹿児島
エンジニアリングセンター●東日本・関西・北九州

<https://www.tokyoropeco.jp>

●代理店

支店・営業所の詳細

<https://www.tokyoropeco.jp/company/office.html>

